

方小だより
令和7年度
校長室

笑顔いっぱい



2学期が始まりました

夏休みが終わり、2学期がスタートしました。久しぶりに登校した子供たちの様子を見ると、背が伸びて、たくましくなったように感じました。大きなけがや事故なく過ごせたことをうれしく思います。5年生に1名、転入があり、始業式の前に全校児童の前で自己紹介をしてもらいました。1学期末には4名の転出がありました。現在、児童数は144名です。

始業式では、夏休みのお手伝いのこと、2学期のめあてのこと、方上小学校150周年のことの3つの話をしました。夏休み前にいろいろな体験の中でもお手伝いがんばってみようという話をしました。掃除、洗濯、料理、買い物、ペットの世話など、挑戦したことに手をあげてもらいながら確認したのですが、多くの子供たちがいろいろなお手伝いをしたことが分かりました。お手伝いをするこゝとで、家族の人への感謝の気持ちや、自分にもできるという自信や自尊心などを感じることができたと思います。続けてできるお手伝いが増えるといいですね。

次に、学校行事を確認しながら、「気付き、考え、行動できる」2学期にしていきましょうと話しました。1学期にがんばっていた①あいさつ、②だまって掃除、③トイレのスリッパの整頓の3つに加え、「④人のことを思って」という新たなミッションを出しました。普段の学校生活や行事に取り組む中で、自分のことだけでなく、周りの人のことを考えて行動できる子になってほしいという思いを伝えました。だれにでもやさしい気持ちで接することができる方上っ子になってほしいと願っています。

最後に、本年度、方上小学校が創立150周年を迎える記念すべき年であることを話しました。ちょうどこの年に方上小学校に通えることは、奇跡であり、もっともっと友達や先生、学校を大好きになる2学期にしましょうと私の願いを話しました。2月には方上小学校150才お誕生会を開く予定です。心のふるさととして方上小学校を愛する気持ちを育てていきたいと思っています。



あいさつデーのスタート!

9月の月目標は『気持ちのよいあいさつをしよう☆』です。始業式の後で、いじめ防止委員会の児童が、よいあいさつの仕方をステージ上で示し、みんなのあいさつがもっとよくなるように呼びかけました。そして、9月の火曜と木曜の朝、15分間、なかよし班のメンバーで児童玄関前に立ち、あいさつ運動を始めています。あいさつができた回数に応じてシールをためていき、見習い→リーダー→名人→達人→仙人とレベルアップしていきます。素晴らしいあいさつができている児童には、先生からシールをもらえることもあります。

あいさつ運動初日から、とても明るく元気でさわやかなあいさつができ、児童玄関が活気にあふれました。ご家庭でも気持ちのよいあいさつが定着するようご協力をお願いいたします。



テレビ取材にドキドキ☆

9月1日の始業式にNHKと四国放送の取材がありました。始業式の後、1年生と3年生の教室にも撮影が入り、夏休みの思い出や宿題のこと、2学期がんばりたいことなどについてインタビューがありました。聞かれたことに対してその場で考えて話すことはとても難しいことです。しかし、インタビューされた子は、自分の言葉でしっかり伝えていました。

